

2020年10月12日

<報道関係者各位>

新和工業株式会社 松島寛和

「かんたんO2タイガー」医工連携アワード2020の「理事長賞（最優秀賞）」学会受賞

新和工業株式会社（神戸市、代表取締役：松島寛和）の製品「かんたんO2タイガー」が2020年9月29日、30日に開催された日本臨床工学技士学会において医工連携アワード2020の「理事長賞（最優秀賞）」に選ばれました。

■「かんたんO2タイガー」誕生のきっかけ■

「かんたんO2タイガー」は神戸市機械金属工業会の医療用機器開発研究会（以下、医療研という）という医工連携団体で誕生した。

きっかけはオープンラボ（以下、OLという）という兵庫県臨床工学会の会員と医療研の会員企業が集まり、臨床のニーズを吸い上げてアイデアをディスカッションする場で神戸大学附属病院の加藤博史氏（臨床工学技士長）の発表したニーズだった。

■ニーズ■

「搬送中の酸素切れによる低酸素状態を防ぐ機器（方法）」

本来、病院で使用する酸素ポンベは「圧力」「流量」を計算式に当てはめて、対象患者に対して使用するポンベがあと「何時間何分」使用できるのか「残時間」を認識して運用しなくてはならない。しかし実際の医療現場では看護師が多忙なため、「おおまかな目安」や「感覚」で運用されている。そのため、酸素切れによる医療事故が後をたたない。（医療安全情報 No. 48 酸素残量の未確認/No. 146 酸素残量の確認不足等）

■プロジェクト始動■

ニーズを解決するため、東神戸病院の島田尚哉氏（安全管理推進室主任）がプロジェクトリーダーを担当し、製品開発がスタート。病院で看護師を対象にアンケートを取り、アンケート結果をもとにディスカッションを重ね、製品のコンセプトを決定した。

■製品コンセプト■

①酸素の残時間が一目で分かる②操作がかんたんでシンプル③安価

■3世代のプロトタイプを経て製品化■

- ・第1世代のプロトタイプで操作仕様を決定
- ・第2世代のプロトタイプで臨床で試験的に運用
- ・第3世代のプロトタイプで製品化



第1世代のプロトタイプ
(ブラック)



第2世代のプロトタイプ



第3世代のプロトタイプ

■かんたんO2タイマーの意義■

神戸市の医工連携団体（医療研）において市内の中小企業と医療従事者が開発した製品が受賞したことは、大変有意義である。

今後も「かんたんO2タイマー」が普及することによって、医療現場での酸素切れ事故の軽減に貢献できれば幸いです。



■お問合せ先■

新和工業株式会社 広報担当 松島寛和
〒650-0015 神戸市中央区多聞通 5-3-13
TEL : 078-382-2231 FAX : 078-382-2230
e-mail : hirokazu@shinwa.co.jp
URL : <https://o2tiger.shinwa.co.jp/>



■販売元■

株式会社ライフメッド
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-17-17
TEL:03-3814-7511(代) FAX:03-3812-7561

以上